

防犯安心まちづくり



【貴船学区】

■世帯数：3,268 世帯

■人 口：9,110 人

■面 積：0.996 km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

学校と地域の連携による「近所の目」で地域の安全を見守るため、さまざまな防犯活動を実施。延べ参加者数は約 700 人。

- ① 貴船パトロール：子どもの登下校見守り活動を実施
- ② 貴船防犯青色防犯パトロール隊：青色回転灯車での学区内巡回パトロールを実施
- ③ セーフティーパトロール隊
- ④ 「子ども 110 番の家」の増設と防犯マップの作成
- ⑤ きふネット配信（メールを活用した防犯情報の配信）、防犯ニュースの発行

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布、広報誌「きふねだより」の回覧、「貴船コミュニティホームページ」による発信

【アピールポイント】

貴船防犯青パト隊が防犯の要となっている。隊員 40 名が計画表により、交代で実施している。

2 きっかけ、背景

大阪の池田小学校事件は「学校の安全をいかに保つか！」という問題を提起した。学校を守るためには、学校だけでなく地域との連携による「近所の目」で安全を見守ることが必要と考え活動を開始した。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

学区連絡協議会 計 72 人（子ども 110 番の家を除く）

(2) 運営協力

学区連絡協議会に防犯部を置き、継続的な役割分担を決めている。

4 実施のスケジュール

年間出校日	青パト・貴船パトロール
週 1 回	青パト・夜間パトロール
夏休み	自治会による夜間パトロール
毎週金曜日	きふネット（学区内の防犯情報をメール配信）
毎月 1 回	セーフティーパトロール
夏・冬休み	青パト夜間（金・土）パトロール
毎月第 2 土曜日	防犯ニュース発行

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・青パトを中心に、住民の防犯に対する関心が高まるとともに、住民間の交流が深まった。
- ・犯罪件数が半減し、犯罪抑止力につながった。

(2) 苦勞した点

- ・当初は住民の関心が薄く、特にPTAの参加はゼロであったが、子どもが青パトに関心を持ったことで、親に影響を及ぼし、パトロール参加者にあいさつをするようになった。

(3) 今後の課題・展望

- ・活動を継続するために、担い手の確保が今後の課題である。
- ・青パトを維持するための活動資金の確保が必要である。

(4) メッセージ・アドバイス

- ・ボランティアだけでは運営できない。学区連絡協議会などで組織的なバックアップ体制が必要。

[illegible]